

平和の伝承（回天）

今、日本の国は平和です。私は11月5日の大津島文化祭・12日の回天追悼式に出席しました。今年の文化祭の特色は小学校の音楽詩、中学校の劇：回天であったと思います。ここ大津島には半世紀前、特攻兵器「回天」の訓練基地がありました。そして訓練を受けた若い憂国の志士が戦争で大勢亡くなりました。この方々の想いが今、日本の平和に繋がっている事は間違いない事実だと思っています。

さて、両演劇を指導された先生方が平和を十分に継承され授業を通して小・中学生に伝承している姿に非常な感銘を覚え、指導を受けた小・中学生が単に演劇の上だけでなく平和の歴史の尊さをしっかり身に付け次の世代に送って欲しいと願うばかりです。12日の追悼式の参列者が少なくなりました。しかし回天を風化させてはなりません。レクイエムの回天太鼓が印象的でした。私は終戦の日小学校5年生で満州国ハルビン市に居ました。猛暑の日だったと記憶しております。それから昭和21年9月引き上げて馬島小学校6年生に入るまでの一年間学校に行っておりません。このことから教育の原点は平和であると考えます。動乱の20世紀最後に相応しい文化祭、追悼式をありがとうございました。21世紀には大津島から世界に向かって平和の尊さを発信して行こうではありませんか。 N・T生

邦楽アンサンブル山口コンサート

生の舞台と感動を地域に届けようを合言葉に活動を続けている、市文化振興財団と大津・馬島公民館が主催し移動音楽教室を大津島中体育館で開きました。

今回の邦楽アンサンブル山口は箏・尺八・三味線といった日本の伝統的な楽器を一つのアンサンブル、オーケストラの形にした演奏に特徴があります。

夏の一日、花咲き山、赤とんぼ…と次々に演奏される童謡や民謡の美しい調べが会場を深い感動の渦に包みこみ、日本の伝統音楽の素晴らしさを再認識しました。



環境創生21プラン（大津島地区事業）

実施：大津島地区コミュニティ推進協議会

徳山市では、人にやさしい人間都市の創造を目指して、市民に一番身近な環境問題に関する独自でユニークな施策を実施し21世紀のキーワードである「環境対応」を広くアピールするために、市内21地区のコミュニティに対し「地区プラン」を求めました。

大津島では、コミュニティ総会や役員会等に於いて「フラワーアイランド事業」並びに「竹炭による水質浄化事業」が提案され、市の事業審査委員会の承認を得て実施の運びとなりました。

・ フラワーアイランド事業（環境美化活動）

大津島は、市内はもとより県内外からも多くの人たちが「回天記念館」や「海水浴」をはじめとする観光目的や、春の花見、一年を通じての魚釣り等を目的に訪れています。

市道もほぼ整備され、また、島を訪れる人たちのためにコミュニティ推進協議会では、無料自転車も完備されました。巡航船が着く港や市道・農道沿線に美しい花を植え、四季の花が楽しめるようにしたいと考えます。花は人の心を和ませ、育てる人の心も豊かにしてくれます。皆様の力をお借りして大津島を「フラワーアイランド」といたし、徳山市の憩いのアイランドにしたいものです。花や肥料、そして花壇の設置については事務局にご相談下さい。各地区の皆様のご協力をお願いします。

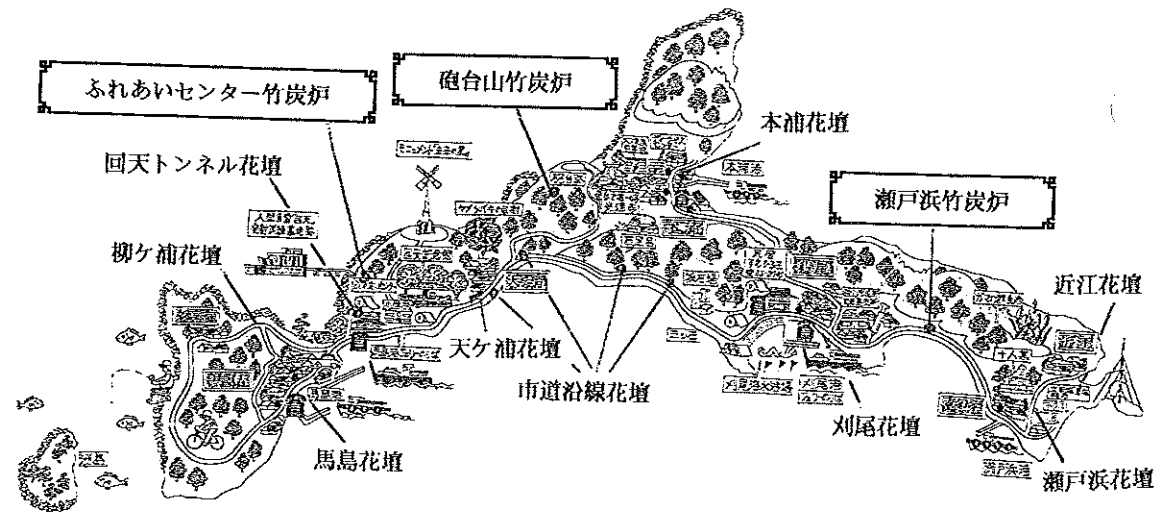
・ 竹炭による水質浄化事業（水質浄化活動）

大津島は近年、竹が他の樹木を浸食し、一見すると竹の島のように感じます。この豊富な竹を利用して竹炭の生産に挑戦します。できた竹炭は、各家庭の排水路にネットに入れたものを設置して、海に流れる家庭雑排水を浄化し海をきれいになりたいと思っています。また、竹を多量に切ることによって島の環境を浄化もできます。

竹炭の炉は、ふれあいセンター（責任者：坪井昭生さん）、砲台山（責任者：安達壽富さん）、そして瀬戸浜の大沼清二郎さん宅の3ヶ所に各2機設置します。

竹の切り出しや炭焼きのことで人手が必要ですので皆様のご協力をお願いします。また炭焼きに関して知識の豊富な方の参加も希望しています。

★花壇及び竹炭炉設置（予定）場所 図



☆ ご協力いただける方、希望のある方は、事務局（支所85-2001）までお知らせ下さい。